

## PROJECT

## 海外プロジェクトマネジメント事業

## プロジェクトマネジメント事業

富山市は、「環境未来都市」普及展開の施策の一つとして、インドネシア・バリ島のタバナン県とプロジェクトに関する協定を締結しており、この協定を基本に、水機工業株式会社の開放型水車の海外展開に関して、「用水路対応型小水力発電システム導入による電力不足解消を目指す案件化調査」として、国際協力機構(JICA)が進める「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」に採択(2015年)され、およそ1年間に及ぶ調査を実施しました。

2017年には水車を普及させるための実証活動を行う「普及実証事業」に採択され、2017年11月に4基の水車を現地に導入し、現在は普及活動と導入効果の検証を行っています。本事業に、当社は外部人材として参画し、全体のコーディネートと小水力発電のコンサルティングを行っています。



設置した水車 1



設置した水車 2

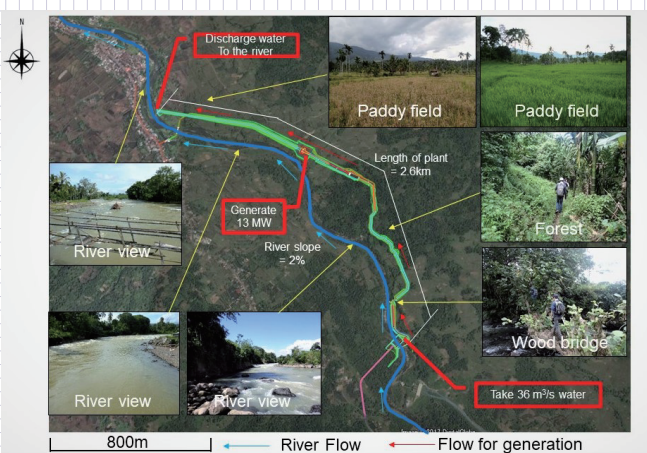


設置した外灯(夜間)

## 水力発電開発事業

国内でも実績のある自社事業での水力発電事業の海外展開として、インドネシア国スマトラ島においても水力発電開発を行っており、建設候補地の基礎調査及び技術性・採算性等の検討を行う為の事業実現可能性調査を経て、現在は、インドネシア現地企業と合弁会社を設立し、13MWの水力発電所の基本設計に取り掛かっています。

インドネシア全土的に経済成長は継続し、都市部の発展は進んできているものの、地方との経済格差は拡大し、電力などの基礎的インフラの整備の遅れが顕著となっており、このような状況での地方において、地産地消型電源の再生可能エネルギーとしての水力発電を導入促進するものです。



プロジェクトサイト



土地調査

## PROJECT

## アセットマネジメント国際規格ISO 55001取得

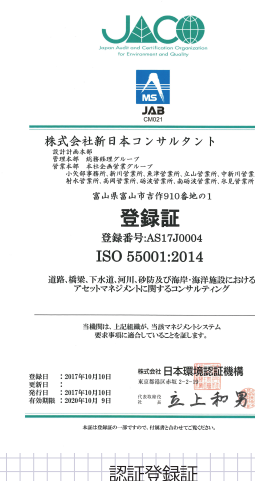
2017年10月、社会インフラの維持管理に関する業務及びアセットマネジメントシステムへの取り組みが評価され、アセットマネジメント国際規格 ISO 55001の認証を取得しました。

道路、橋梁等のインフラ分野においては、富山県初(道路、橋梁分野では日本海側初)の取得となります。認証機関は日本適合性認定協会(JAB)の認定を受けた日本環境認証機構(JACO)です。今回の認証対象は、道路、橋梁、下水道、河川、砂防及び海岸・海洋施設におけるアセットマネジメントに関するコンサルティングです。

この規格取得により国際的な技術的担保を得て、今後当社は包括的民間委託事業、PFI事業、海外アセット保有型事業等のビジネス展開が可能となりました。また、規格への適合性を維持・改善していくことにより、今まで以上にアセットマネジメントに関する技術開発や業務の効率化を図り、高い水準の技術サービスを提供し、官民一体となり社会インフラの老朽化問題に取り組み、地域社会の持続可能性を担保していきます。

## ■ISO 55001 アセットマネジメントシステムとは

下水道、道路、橋梁、鉄道及びその他のエネルギー、通信など社会インフラ分野で、人材・資金・情報などのマネジメントを含めて、計画的且つ効率的な施設管理を行う事により、ライフサイクル期間で最大の資産価値を生み出すために必要な要求事項をとりまとめた国際規格です。



登録証

## FRESHERS

## 新入社員紹介

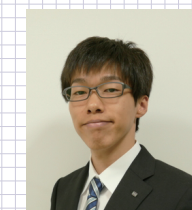
1. 出身学校・専攻 2. 出身地 3. 趣味・特技 4. 抱負・自己紹介

いかげ けんと  
伊掛 賢人



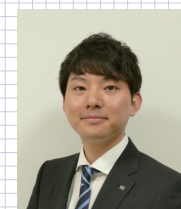
1. 金沢大学  
環境デザイン学類  
土木建設コース専攻 卒
2. 富山県高岡市
3. 競技かるた(百人一首)
4. 大学では主に土木関係を学んでいました。一日も早く一人前の技術者になることができるよう、向上心を忘れずに一生懸命仕事に取り組んでいきたいと思えます。

からき たくみ  
唐木 拓己



1. 神戸大学大学院  
工学研究科  
建築学専攻 卒
2. 富山県高岡市
3. 古建築めぐり、ランニング
4. ふるさと北陸や発展著しい首都圏を舞台に新日本コンサルタントで仕事ができることを楽しみにしていました。よき社会人となるよう努めていく所存です。ご指導ご鞭撻いただきますようよろしくお願いいたします。

さかた ゆうすけ  
坂田 悠介



1. 東京都市大学  
環境学部  
環境創生学科 卒
2. 富山県富山市
3. テニス、野球観戦
4. 日々の仕事の中で学び成長し、だれにでも信頼される社会人・技術者になりたいと思っています。また、多くの人の生活を支えるこの建設コンサルタントという仕事に誇りと責任感をもって取り組んでいきたいです。

せきぐち ゆうた  
関口 雄太



1. 芝浦工業大学  
システム理工学部  
環境システム学科 卒
2. 東京都新宿区
3. スキー、散歩
4. 仕事についてはまだ何もわからない状態ですが、いち早く住民の生活を支える建設コンサルタントの一技術者として活躍できるよう、仕事の中で多くのことを学び日々成長していけるよう努力していきたいと思えます。